

平成20年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	2. 総務費	事業名	3. 戸籍電算システム整備費				
項	3. 戸籍住民基本台帳費	細事業名					
目	1. 戸籍住民基本台帳費	担当課・係	市民課	(執行課: 市民課)			

予算分析	臨時経費	継続事業	単独事業								(単位: 千円)	
	(歳入)	(歳出)	財源内訳									一般財源
要求額	0	12,925	要求									12,925
決定額			決定									

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施策	まちづくりの推進に向けて / 成果と効率性を重視した行財政運営の推進 / 戸籍の管理と交付事務の効率化を図るため						
	[戸籍事務のコンピュータ化に関する業務]	施策体系コード	06-01-02-20-35			事業番号	52-1		
	戸籍事務をコンピュータ化するための整備を行います。	総事業費	304,073千円			事業期間	平成18年度～平成22年度		
		年度別事業費	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度		
			207,303	50,579	15,397	15,397	15,397		

(事業実施に関する根拠法令)
 戸籍法第117条の2
 戸籍法施行規則第68条

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) 戸籍事務及び戸籍関連事務をコンピュータ化し、運用する。	(事業の目的) 戸籍事務及び戸籍関連事務の適正迅速な処理を図り、事務処理の効率化と行政サービスの向上に資する。	(事業の効果) 戸籍の管理が容易になり、自動審査及び記録機能により、戸籍事務及び戸籍関連事務が迅速化・適正化がなされ住民サービス向上する。
(事業実施上の問題点) 戸籍事務及び戸籍関連事務処理の迅速化を図るにあたり、戸籍システムがパッケージシステムのため事務処理作業にあわせたカスタマイズできにくい。	(前年度からの見直し点) 戸籍データ作成の迅速化・正確化を図るためにフローの見直し及び作業内容の検討。	(見積についての特記事項)